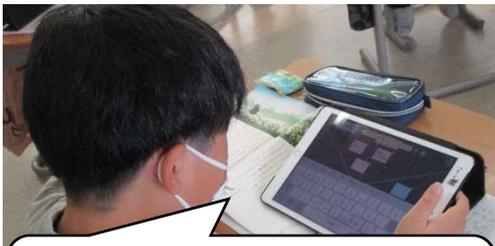


<日付> 10月5日 (水)		<学級> 4年1組	
教科・単元名		国語「ごんぎつね」	
実践の概要			
<p>学習活動（２）「学習課題を作る」</p> <p>前時に「ごんぎつね」の範読を聞き感想を書いたときの疑問や、新たに出てきた疑問をYチャートに書き出した。その後、ごん、兵十、場面の様子の3つの視点で分けた。また、共有ノートを使い、Yチャートに書き出した疑問をグループで共有し、同じものは重ねるなどして整理した。その後、グループ全体の学習課題を作るために、整理した疑問をピラミッドチャートの下段に全て並べた。ピラミッドチャートの下段の中から、考えたい学習課題について話し合い、3つに絞り、その中から1つを選びグループの学習課題とした。また、グループの学習課題に対して予想を立てた。</p>			
子供の姿			
 <p>ごんはなぜ一匹なんだろう？ 最後に栗を渡したのはなぜか。</p>		 <p>ごんの他にも兵十、場面の様子で疑問に思うことがたくさん出てきて、メモをしている。</p>	
 <p>ロイロノートの共有ノートを使い、それぞれが考えた疑問を3つの視点（ごん、兵十、場面の様子）で整理した。</p>		 <p>班で決めた課題の予想をするために、劇をしてみても登場人物の気持ちを考えている。</p>	
感想	P	Yチャートを使い、ごん、兵十、場面の様子の視点で疑問を書き出したときは、本文を読めば解決できそうなものから、本文には書かれていないようなものまで多種多様な疑問が出てきたため、題材への興味関心の高まりが感じられた。また、「ごんはなぜひとりぼっちなのだろう。」など、ごんへの疑問が多かった。登場人物への関心も高まっているようだった。	
	I	<ul style="list-style-type: none"> ・ピラミッドチャートにまとめてグループの学習課題を決定する活動 ・学習課題に対する予想を立てる活動 	
まとめ			
<p>ごんぎつねを読み、それぞれが感じた疑問をYチャートにまとめたことで、登場人物や場面の様子の視点で読み深めるきっかけとなった。また、Yチャートに書いたものを班でピラミッドチャートにまとめた時には、自分と似たような疑問を友達も考えていると気づき、整理する子どもの姿があった。</p>			